

把握していない。対象者には国により激変緩和措置が講じられる。市の減免制度は考えていない。

### 学校給食、保育所 民間委託は問題

**宝** 学校給食の民間委託は人材派遣となる。安全

性や食育も後退する。

### 教育次長

市役所が担当するの  
で問題はない。

### 宝

保育所への新規参入は収益優先にならざるを得ない。保育内容に影響が出るおそれがある。

### 市民福祉部長

職員配置

や保育内容に国の基準があり、サービス低下はないと考える。

### 幼稚園は延長で 存続を

**宝** 幼稚園の少人数園を

廃止せずとも、午後六時ごろまでの延長で就園率

が上がる。若い親が地域に定着できる園存続の支援が必要。

### 教育次長

少人数園は財政効率が悪く、集団生活に慣れさせるのも難しいため、統廃合する。

### 公共下水道見直し 収支改善を

### 宝

高齢者福祉や子どもの予算を削減対象にせず、数十年前先まで毎年約五億円かかる公共下水道事業を中止し、合併浄化槽への転換。入札改善では横

浜方式導入で年七千万円以上の削減が可能では。

### 産業建設部長

財政面も考慮しつつ、公共下水道事業は進める。入札改革導入の考えはない。入札の公正な競争促進に向け努力する。

# 新年度職員採用は ゼロ採用にすべきではないか

みらいの会 宮崎 欽司 議員

## 答 実施する場合は 必要最小限にしたい



一番多かつたときと現在では二校合わせて二分の一にもならない。櫛淵小学校においては七分の一の三十六名である。企業であれば即合併である。同級生が非常に少ないことが教育上いいのかどうかも考え、小学校の統廃合をすべき時期にきているのではないかと。

### 市長

少人数のため、子どもの教育活動に支障をきたす場合は考えなければならぬ。将来、児童数の急激な増加は見られないことから、長期的な展望に立って総合的に統廃合の計画を立てる必要がある。

### 宮崎

住宅家賃滞納が一億五千万円、住宅新築貸

付金が二億六千万円。不公平は正の観点からも徴収強化すべきではないか。

### 市長

住宅家賃の徴収については、滞納者に催告書保証人には滞納家賃納付指導依頼書を送付し、臨戸徴収の実施、悪質滞納者には法的措置も視野に入れ徴収強化を図ってきたい。住宅新築資金貸

### 宮崎

市民参加、市民協働市職員の発想を求める窓口を設けるべきではないか。

### 市長

地域コミュニティー活動に関する情報の提供、情報交換、交流などの促進を図り、市と市民のそれぞれの役割を果たしながら、市民参加、市民協働に取り組みたい。窓口の設置も考えたい。職員

### 宮崎

新年度職員採用については、類似市に比べてはアンバランスが生じている。

### 市長

長就任後、職員との懇談会を実施し、意見交換を行っている。

### 福祉バスについて

**宮崎** バス事業の歳入三億八千万円のうち、市税

が一億円、競輪ファン送迎収入が一億円、合わせて二億円のバランスの中で経営が成り立っている。最近、競輪の売り上げが減り、経費削減から送迎

バスの減便はやむを得ないが、市長として、今後その分を市税で賄うのか。この際、ローカル線を廃止し、市内だけを回る福祉バスや競輪送迎バス、観光バスに代えるとか、思い切った改革をすべきではないか。

### 市長

競輪の売り上げ減少により、市営バスの経営

### 児童減による小学校 の統廃合について

**宮崎** 小学校の児童数は、

児童数の減少により、小学校の統廃合が必要か。

### 市長

児童数の減少により、小学校の統廃合が必要か。

# 介護保険財政 について

公明党 大木 進 議員

**答** 先進事例実施状況を  
参考に検討する

**大木** 介護保険特別会計への、一般会計給付費の負担増加も財政圧迫の一端だ。財政改革のため、給付費、さらに保険料抑制の施策は。

**市民福祉部長** 給付の増加は、必要性、効果に疑問。介護予防対策、保険料滞



納者対策の実施をする。

**大木** 先進事例の具体的な取り組みは、また、介護予防にはどのようなものがあるか。

**市民福祉部長** ケアプラン（介護計画）の点検員を配置し、ケアプラン料の加算額をチェックし、その一部をケアマネ会議等でチェックしている。また、介護予防として、運動機能向上支援等、六つのサービスが導入され

ることが決定され、具体的実施方法が厚労省で検討中である。

## 国保財政（繰出金）

トクシユ

**大木** 一般会計から国保特別会計への繰出金の内訳はどうなっているか。

**市民福祉部長** 人件費が四千二百万円、出産育児一時金が九百六十万円、保険基金安定基金が一億九千三百万円、国保財政安定化支援費が一千六百万円。合計二億六千万円である。

## 徴収職員派遣制度

トクシユ

**大木** 県の徴収派遣制度とはどのようなものか。

**総務部長** 県、市町村が共通の課題とし、地方税徴収率の向上に取り組む。租税制度の根幹である負担の公平性を確保する制度である。

**大木** 市税等の徴収の現状と、今後の取り組みは。

**総務部長** 平成十五年度に滞納整理マニュアルを作成、税務課全員の夜間一斉徴収等、滞納処分を前提とする滞納整理が成果を上げた。

今後も納税者公平性の

確保のため、徳島整理機構に参加し、全市町村による広域的な徴収態勢づくりを県と共同で取り組む。

**大木** 自主財源としての市税の重要性が一層増す中、不公平是正のため、滞納整理への努力を望む。また、真の生活困窮者への配慮を要望する。



# プラスチック類の中間処理 契約終了後どうにする

無所属クラブ 高木 幸次 議員

**答** 処理費用の  
削減に努める



**高木** プラスチック類の中間処理を坂野町高塚で民間の業者と十年契約で委託して運営している。現行の契約が終了したときは、入札により業者を決めるのか。

**環境衛生部長** 平成二十一年六月までの十年間の契約終了後については、容器包装リサイクル法等

## 資源ごみ回収と 処分方法は

による再生利用、あるいは資源化率の向上を図るとともに、その処理費用の削減に努めたい。

**環境衛生部長** 新聞等の古紙については、日進産業に処理を委託している。委託料は、雑誌がキロ五円、段ボールがキロ三元。新聞紙については、平成十六年度前期は無償、後期

**高木** 資源ごみの主なものとして、テレビ、冷蔵庫、テープレコーダー等の家

# 議員定数十九名に

## 平成十九年四月選挙から 小松島市議会二名削減

### 議員定数の推移

小松島市議会

期 間	条例定数	法定数
昭26年～	30 <small>名</small>	30 <small>名</small>
昭50年～	26	30
昭62年～	24	30
平15年～	21	26 <small>(上限)</small>
平19年～	19	26 <small>(上限)</small>

小松島市議会は十二月定例会最終日に、議員定数を二名削減する条例を賛成多数で可決した。平成十九年四月に行われる次回統一地方選挙から定数が十九名となる。法律では人口五万人未満の市の議員定数は二十六名(上限)を超えない範囲内で条例で定めるとされており、それより七名減となる。この結果、徳島県内の市議会では、最も少ない定数になった。

### 議員定数の状況 徳島県内市議会

市 議 会	定 数	人 口
小 松 島 市	19 <small>名</small>	43,004 <small>名</small>
徳 島 市	38	262,087
鳴 門 市	22	64,672
阿 南 市	26	56,430
吉 野 川 市	22	46,961
阿 波 市	22	43,081
美 馬 市	26	35,133

の十月からはキロ一円で売却している。ペットボトル、プラスチック類については、小松島リサイクルセンターに年額一億二千万円で処理を委託している。空き缶については、同リサイクルセンターに委託している。十六年度の委託料は、四千五百六

十九万円であった。

農機具、自動車、バッテリー、古タイヤについては、市では収集していない。

### 選挙違反について

**高木** さきの衆議院議員総選挙で、市の消防団長が、

公選法違反で略式起訴されたことについて、任命権者である市長の考えは。

### 市長

このたびの事態を招いたことについて、任命権者として、心からおわび申し上げる。消防団長については、口頭による嚴重注意を行った。

### 郵政民営化賛成に変わったのはなぜ

**高木** 平成十六年九月定

例会で郵政事業民営化反対の意見書が可決されている。提出者の中に当時市議であった稲田市長も含まれている。その後、衆議院議員総選挙におい

て、郵政民営化に賛成の人を支援したのはなぜか。

### 市長

郵政民営化関連法案の再提出に当たって、全国一律の料金でどこにでも届く郵便サービス、今あるネットワークの維持など、住民及び郵便局関係者の不安を払拭すると思われる修正があった。

こうした変化の中で郵政民営化に賛成の人を支援することになった。



# 討論

12月定例会では、8議案・陳情2件について討論があった。

議提第十六号  
小松島市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例

反対討論  
日本共産党 天羽 篤 議員

法律で定められている二十六名から五名も減員しているのが現状だ。さらに二名削除は、行政のチエックや市民要望のくみ上げという議会機能に支障をきたすもので、反対だ。

賛成討論  
みらいの会 宮崎 欽司 議員

市財政は大変逼迫しており、来年退職者三十七名分の退職手当債が借りられなかつたら倒産だ。こういう状況の中、議長車の廃止などの努力をしてきたが、なお一層の議会費の削減のため、議員定数二名減はやむを得ない。

反対討論  
前進クラブ 出口憲二郎 議員

議提第17号  
議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例  
議提第18号  
小松島市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例

本市の議員報酬は、旧四市の中で一番低い。それを一割カットする理由は成り立たない。地方の自立ですます議会の権能が強化され、議員の仕事も多くなる時代に向かっている。報酬だけで生計を立てていけるのがあるという考えもあるので、引き下げすべきでない。

反対討論  
日本共産党 天羽 篤 議員

議案第五十一号  
平成十六年度水道事業会計決算

年間二億四千万円の工事を発注しているが、入札結果が「高値はり付き」だ。改善への取り組みも不十分だから認定に反対だ。

議案第五十二号

平成十六年度運輸事業会計決算

五人の運転士が継続して臨時雇用されている。市との雇用関係が成立しているのに、適正な処遇がされないのは問題だ。

反対討論  
日本共産党 宝 覚 議員

議案第六十八号  
平成十六年度一般会計決算及び同年度各特別会計決算

一千万円以上の入札十二件のほとんどが落札率九〇%台の高値張りつき状態だ。さらなる改善努力が必要だ。国民健康保険税の減免制度があるのに、適用されていない。払えない人を一律に悪質とみなし、正規の保険証を交付してない。失業や病気の場合でも減免に応じないのは問題だ。

反対討論  
日本共産党 宝 覚 議員

議案第八十一号  
徳島県市町村総合事務組合への加入

この議案は、税金の滞納整理機構に本市が加入するもの。滞納整理には、他団体の人より市職員があたり方がよい。市民の生活実態をつかんでおり、また、能力も十分に備えている。

陳情第四号

介護保険デイサービス・デイケアの利用者の食費補助制度を求める

デイサービス・デイケア利用者の食費負担が、以前と比べて二倍の七百円〜八百円になった。利用の抑制となり、閉じこもりの助長となる。通所利用者への激変緩和措置としての食事代補助制度は必要なので、陳情の採択を求める。

陳情第五号

患者・国民負担増の医療改革の中止と「保険で安心してかかれる医療」を求める

この陳情は、〇六年から政府が計画している医療改革中止と国庫負担増額を求めるもの。改革案は、一定額まで保険がきかない免責制度導入、高齢者の窓口負担を一部から二割に引き上げる内容。改悪を許さないため、陳情の採択を求める。

議案第八十三号 小松島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、宝市議から反対討論があった。賛成討論のない項目は、賛成討論がなかったものです。

# 議員の賛否表

議員名	尾崎義明	井内建治	米崎孝	宮崎欽司	中山功	大和肇	川田敏夫	大木進	森本孝	木村文彦	二木藤昌	出口憲二郎	太田裕教	天羽篤	宝川覚	立川邦男	高木幸次	石原正裕	川田道夫	武田清	
議案第51号 平成16年度小松島市水道事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第52号 平成16年度小松島市自動車運送事業会計決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第68号 平成16年度小松島市一般会計歳入歳出決算及び同年度各特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第70号 平成17年度小松島市一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第71号 平成17年度小松島市競輪事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第72号 平成17年度小松島市老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第73号 平成17年度小松島市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第74号 平成17年度小松島市介護保険特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第75号 平成17年度小松島市水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第76号 小松島市市税賦課徴収条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第77号 小松島市ふるさと振興・国際交流基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第78号 小松島市福祉基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第79号 小松島市ふるさとダービー文化基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第80号 小松島市商工業観光振興基金条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第81号 徳島県市町村総合事務組合への加入について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第82号 那賀川北岸地域湛水防除施設組合規約の一部を改正する規約について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第83号 小松島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第84号 公平委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第85号 固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第86号 教育委員会委員の任命の同意について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議案第87号 人権擁護委員の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議提第12号 就学援助制度の国庫負担の復元を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議提第13号 今後における生活保護と、児童扶養手当の国庫負担削減の中止を求める意見書について	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議提第14号 真の「地方分権改革の早期実現」に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議提第15号 議会制度改革の早期実現に関する意見書について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
議提第16号 小松島市議会議員の定数を定める条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	●	○	○	欠	○
議提第17号 議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	欠	●
議提第18号 小松島市議会政務調査費の交付に関する条例の一部を改正する条例について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	欠	●
請願第8号 就学援助制度の国庫負担の復元に関する国への意見書を求める件について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
請願第9号 生活保護と児童扶養手当の国庫負担削減の中止を国に求める件について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
陳情第3号 乳幼児医療費助成の拡充を求める件について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○
陳情第4号 介護保険デイサービス・デイケアの利用者の食費補助制度化を求める件について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	欠	●
陳情第5号 患者・国民負担増の医療改革の中止と「保険で安心してかかれる医療」を求める件について	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	欠	●

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※議長(佐野善作)は、可否同数の場合のみ裁決権があります。

※請願第7号・最低保障年金制度の創設を求める件については、継続審査に付すべきものと決しました。